

平成30年5月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	H30年5月 数量 (トン)	H30年5月 平均単価 (円)	前年同月比 数量	前年同月比 平均単価
1	野菜	人参	徳島県産、千葉県産中心の販売でした。 順調な入荷により、数量はやや増加しました。	738	140	106%	99%
2		キャベツ	神奈川県産、千葉県産、茨城県産中心の 販売でした。全体的に前倒し出荷の傾向で 推移しました。	1,018	65	93%	73%
3		トマト	熊本県産中心の販売でした。 好天が続き、順調な入荷により、数量がや や増加しました。	484	246	113%	94%
4		レタス	上中旬は茨城県産中心、下旬は長野県産 中心の販売でした。茨城県産は大玉傾向の 入荷でしたが、長野県産は玉伸びせず、数 量はやや減少しました。	346	173	90%	113%
5		馬鈴薯	鹿児島県産中心の販売でした。 天候不順や長雨による日照不足の影響に より、小玉化や取り遅れとなり、数量は減少 しました。	383	124	72%	74%
6	果実	甘夏	鹿児島県産の紅甘夏及び熊本県産の田 浦あきした・田浦柑橘中心の販売でした。 順調な入荷により、数量は増加しました。	56	216	109%	99%
7		アンデス	熊本県産、茨城県産中心の販売でした。 順調な入荷により、数量は大幅に増加しま した。	39	538	354%	92%
8		いちご	前倒し出荷の影響から、連休前後より数量 減で推移しました。	103	925	82%	111%